

様式第4号その①（第6条関係）

令和7年 4月 / 日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 田中るみ子

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和 6 年度政務活動費収支報告書

議員名 田中 るみ子

1 収入

政務活動費 110,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	0	0
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	67,580	33,790
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	67,580	33,790

3 残額

76,210 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

様式1)

令和6年度 政務活動費明細書

		費目											(単位:円)		
内容	項目	旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
広報紙印刷代	広報及び広聴費				67,580									67,580	33,790

研修開催費		
調査研究費		
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	67,580	33,790
人件費		
事務所費		
合 計	67,580	33,790

領收書

2025年01月10日

ふくおか市民政治ネットワーク・宗像 御中 田中るみ子 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 67,580円 (税込)

納品期日 2営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC41623897	品名：M ネットニュース177号 B4 / 両面4色 / マットコート70 / 13,000部×1種類 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	67,580	67,580
合 計				67,580

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

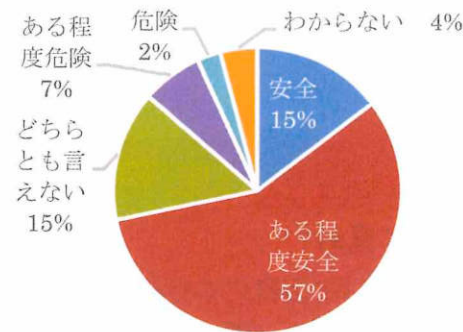
ニュース177号発行

13,000部のうち 2分の1面分(裏面)

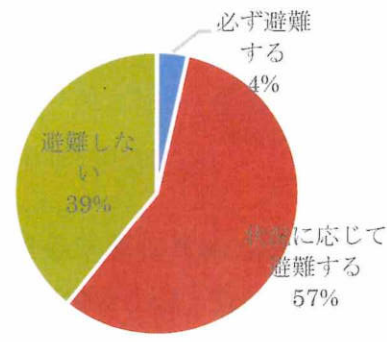
総額 67,580円のうち、2分の1面分を支払い

防災アンケートに取り組んでいます！

市民ネットでは、宗像市の防災対策を充実させるために、市民アンケートを実施しています。一部の結果を報告します。



住む地域は安全？



事前の避難は？

避難しない理由は、「自宅が安全だから」との回答が多かったです。その他には「避難所が遠い」や「途中が安全に通れるか不安」また「要支援者を連れていけない」「一人なので周りの人に迷惑をかけたくない」「ペットがいる」「福祉避難所を増やしてほしい」などの意見がありました。

市民のみなさんの防災に対するご意見を聞かせてください。

防災アンケートへのご協力をお願いします。QRコードでアクセスしてください。



参加申し込みはいりません！
出入り自由です。
お気軽にご参加下さい

ねえねえ、聞いちゃってん！
ネットの日

毎月 第3月曜日 10:30 ~ 12:00

(ネット・宗像事務所)

気になっている あんなこと、
こんなこと、おしゃべりしましょ！



サポーター会員募集！(年会費 1500 円)

サポーター会員の方には、議会のお知らせや学習会等のご案内をお届けします。
会費・カンパ・議員報酬からの寄付で活動しています。
郵便振替口座 記号 01730-2 番号 59371
ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

〒811-3431 宗像市田熊2-1-1 TEL/FAX 0940-37-0700

Email: munakata@fnet.gr.jp HP: <http://www.fnet.gr.jp/munakata>

■発行責任者：笠井香奈枝 ■代理人（宗像市議会議員）：田中るみ子



ホームページ

☆このニュースはボランティアの手で配られています。 ニュース配布ボランティア募集中です☆



宗像市議会議員
田中るみ子



ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

Citizen Politics Network of Fukuoka

ふくおか市民政治ネットワークは、34年前から女性を議会に送り出し、生活者の視点で暮らしの課題を解決する活動を行っている市民の政治団体です。

宗像市では1991年以来7人の議員を出しています。



だれもが住み続けられるまちづくりのために

利用しやすい公共交通を

昨年の市民アンケートでは、「今の家に住み続けたい」と回答した市民が、約72%でした。また、令和6年に市の総合計画づくりのため実施されたアンケートでは「宗像市の好きなところ、変わってほしくないところ」という質問に、

- ・ 自然が豊か
- ・ 食がおいしい
- ・ 福岡市にも北九州市にも通勤・通学できる
- ・ 教育の環境が良い

など、あげられていました。

一方で、住み続けるための課題として、「車がないと不便」、「公共交通をもっと便利に」等の声もよく聞きます。近年、免許を返納する方が増え、生活の足となる公共交通はますます重要になっています。

昨年の西鉄バスの一部廃止申出を知り、多くの地域住民が困惑し、不安を感じてきましたが、宗像市と西鉄の協議で、**鐘崎線は令和7年度については存続することになりました。**

ただし、近い将来に廃止される可能性があります。

その代替交通として、市は、新しい交通手段を含め検討しています。ふれあいバスやコミュニティバスの見直し、オンデマンドバス（日の里地区で導入済）に加え、宗像版 BRT(※)や公共ライドシェアの導入があげられています。

※BRT(Bus Rapid Transit)バス高速輸送システム

実施までの目途が立った段階で、令和7年中には自治会長会等で説明される予定です。市民ネットは、関係する自治会でも市民説明会を行い、丁寧に意見を聴くことを要望しています。地域から説明会開催を要望し、代替交通を自分や家族が利用できるか、利用者として意見を出すことが大切だと考えます。

タクシーも運転手不足で利用しにくいなどの課題もありますが、市全体としてより良い公共交通になるように、一緒に考えていきましょう。(➡2面に関連記事)

私たちは、女性議員を送り出し、地域課題に取り組む地域政党です。



田中るみ子の活動レポート 12月議会報告

～誰もが生きやすいまちに～

みなさまのご意見、現場の声を
お聞かせください。
TEL・FAX：0940-37-0700
Email：munakata@fnet.gr.jp



メール用
QRコード



一般質問

生活に不可欠な公共交通の確保を

西鉄バスから市内の西鉄バス路線の廃止の申し出があったことがわかりました。コロナ禍による大幅な利用者減や大きな赤字、深刻な運転手不足が理由です。

全区間廃止とされる津屋崎～鐘崎線の中で、鐘崎・神湊地区と東郷駅や赤間駅を結ぶ路線は通勤・通学や買い物・病院通いなどのために多くの市民が利用しており、西鉄バス沿線地域の方からは、不安やなくなると困るという声が寄せられました。

いつ市民に伝えた？

市が西鉄バスの廃止を聞いたのは5月でした。7月には公共交通会議で、10月には各地域の自治会長会などで説明したとの回答でした。

バス通学の小・中学生は？

西鉄バスを利用して通学している小・中学生はいますが、「通学は原則徒歩か自転車なので、教育委員会としてスクールバスなどの導入は考えていない」という回答でした。

地域公共交通アンケート調査を実施

今回、この問題に関連して市は地域公共交通の見直しに関するアンケート調査を行いました。アンケート調査のことは広報紙や回覧板で知らされました。しかし、アンケートに気づいた市民は少なく、回答数は348件でした。

西鉄バス路線の廃止の申し出を受けてのアンケートだという説明があったほうが関心を持つ人が多かったのではと考えます。

また、住んでいる地域からJRの駅を利用している市民は多くいます。駅にアンケートを呼びかけるポスターの掲示とアンケート用紙と回収箱を設置することなど工夫が必要だったのでは、と意見をしました。



今後の公共交通は

市は昨年12月に「宗像市公共交通利便増進実施計画」を作成しました。それに基づき新しい公共交通ネットワーク作りを進めることになっています。

バス路線の廃止などの公共交通に関する情報は早めに市民に伝え、代替交通をどうするか一緒に話し合う場が必要です。

西鉄バス廃止後の交通手段を市が検討しており、利用できる交通手段があるとわかれば市民は安心します。市民に対して、何回も説明会を開くなど丁寧に進め、市民が生活に困らないように利用しやすい交通手段づくりを進めることを要望しました。

注目の議案

市長等の特別職と議員の期末手当（ボーナス）の増額に反対！

2024年もこれまで以上の物価高騰が続き、多くの市民は生活費のやり繰りに苦労しています。特に収入の低い人、非正規雇用者やひとり親の女性、また、若い世代の収入も増えていません。さらに、年金に頼っている高齢者からも生活が苦しいという声が多いです。そのような中で国民の平均年収と比べて市長等の給与や本市の議員報酬約710万円は高額であり、人事院勧告に基づく引き上げですが、市民の理解が得られないと考え、反対しました。

自走式トイレカーの購入に賛成！

大規模災害等による断水時にも衛生的で安全なトラックサイズの自走式トイレカーを1台購入します。男女別トイレのほかに、おむつ交換台、ベビーキープやオストメイトに対応した多目的トイレもあり、車椅子でも利用できるよう昇降リフトを備えています。

普段は市のイベントでの活用も検討しています。



イメージ写真

議員となって2か月がたちました。当たり前ですが、見る・聞くこと全てが初めての経験でした。議員バッジを受け取ったときは身が引き締まる思いでした。

議会では、「異議無し」や「エンカイ（延会）」など普通の生活では使わない言葉や、漢字すら思いつかない独特の言葉が使われていると気づきました。

12月議会の会期は21日間でした。実際は一般質問の準備や事前の資料の読み込みなど、想像以上に多忙でした。

議会傍聴で今まで見てきたことと、実際に議員として議場で立ち振る舞いは大違いでした。賛否のボタンを押すときはとても緊張しました。

自分の生活にかかわることが議会で決められていると再認識しました。

初議会を終えて

田中
るみ子

